

白山甚兵衛機場が供用開始されました

平成27年4月11日完成した白山甚兵衛機場が供用開始されました。

本機場は、白山機場と甚兵衛機場が統合され、最大取水量 $3.304\text{ m}^3/\text{s}$ の農業用水を受益面積 982.9 ha （白山掛かり 567.7 ha 、甚兵衛掛かり 415.2 ha ）の水田地帯に供給します。

また、白山幹線・支線用水路（ $L=5.9\text{ km}$ ）、甚兵衛幹線・支線用水路（ $L=4.4\text{ km}$ ）のパイプラインも完成し白山甚兵衛機場と併せて供用開始されました。

完成した白山甚兵衛機場

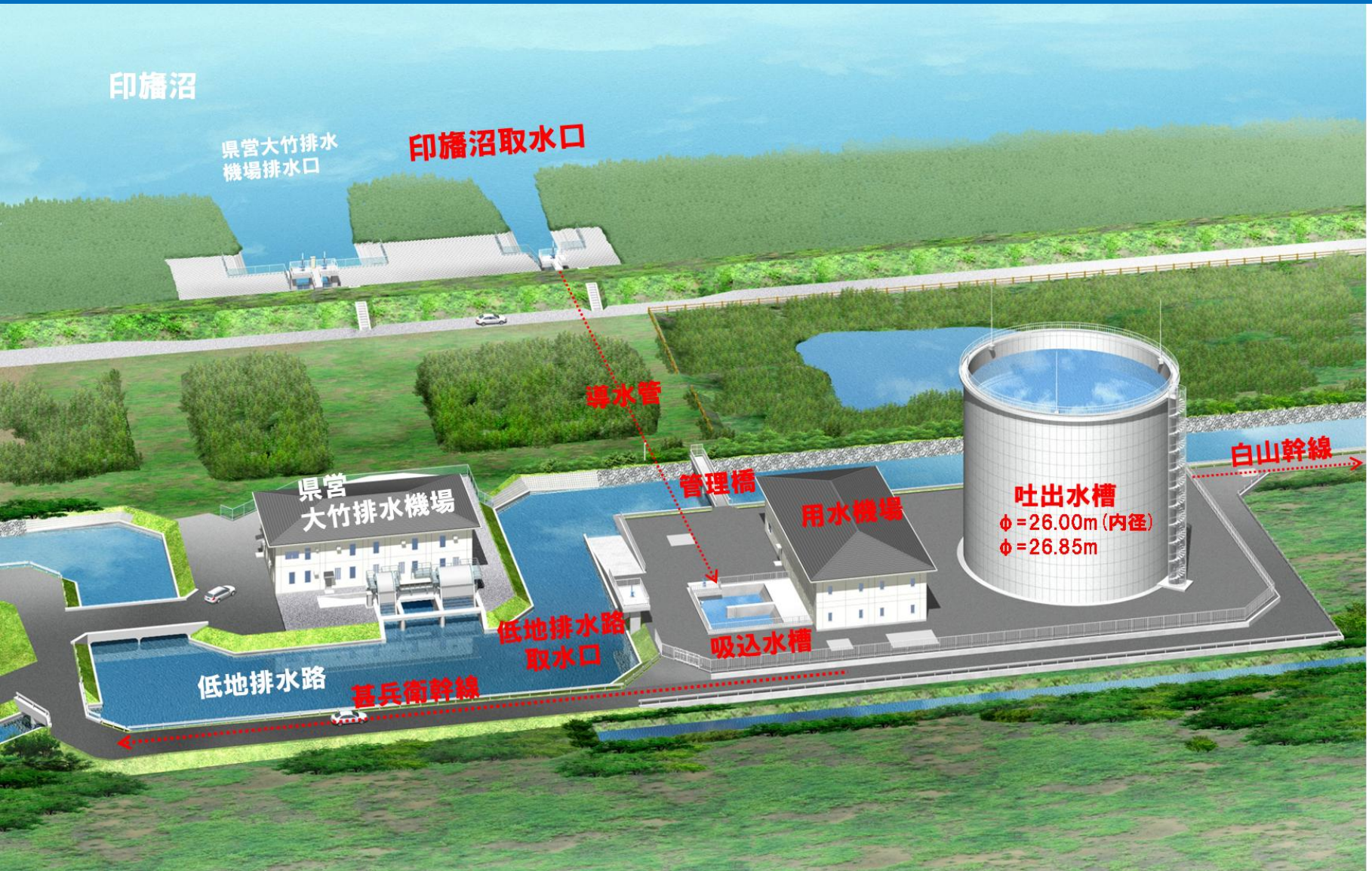


白山甚兵衛機場の施設概要は以下のとおり

白山甚兵衛機場施設概要

1. 施工場所 ちばけん なりたし まんざき ちない
千葉県成田市松崎地内
2. 工事規模
- ・用水機場建屋 RC構造
L 29.3m × B 14.2m × H 17.2m
 - ・用水吐出し水槽 PC構造
内径D=26.0m (外径D=27.1m)
壁高H=26.4m (歩廊高H=26.9m)
容量V=13,000m³
 - ・用水ポンプ φ700mm × 3台

白山甚兵衛機場 鳥瞰図(全景)



平成27年度 白山甚兵衛機場の かんがい用水量および取水量

